

チーム金剛中だより

令和6年5月号
寺池台一丁目1番1号 0721-29-1404



発行責任者 校長 岩片 啓子

<http://www.city.tondabayashi.osaka.jp/kongo/>

マゴソスクール仕様の自動販売機



体育館の入り口に、茶色い自動販売機があります。これは日本に二台、金中が一台目、もう一台は^{おどり}鳳の商店街に設置されています。この自販機が設置されることになったきっかけは三年前にさかのぼります。世界を旅されていた早川千晶さんが、25年前、ケニアのキベラスラム（アフリカ最大の貧困問題を抱えている地域）で、かけこみ寺のような学校『マゴソスクール』を創った、という講演を聞いたことが始まりでした。日本では考えられないぐらい、食べることも学ぶことも、生きることさえも難しい子どもたちがたくさんいることや、そんな中でもケニアの方々がとっても明るく生きていることをお話してくださいました。

話を聞いた生徒たちは、中学生として今の自分たちが何をしなければならないのか、また何ができるのか、を考えました。少しでもマゴソスクールの仲間が食べることに困らないよう給食募金をしたり、地域の“わっくカフェ”（金剛銀座商店街）に手づくり作品を出し、その売り上げを募金にしたりしました。しかし、なかなか持続可能な取組みにならないことが難点で、それを解決できたのが熱中症対策のための自販機設置だったのです。

富田林市内の中学校で広がってきた熱中症対策の自動販売機は、売り上げの一部を生徒会活動やPTAに還元できるもので、それとマゴソスクールへの応援を組み合わせられるのではないかと考えたのです。卒業した56期生の学年議会が中心になり、自販機の商品と何度も打ち合わせを行い、本体のデザインや飲料の種類を決め、他の委員会と一緒にゴミ箱の設置場所やルールを決め、二年前の9月、設置にこぎつけました。これを知った早川千晶さんは、「この取組みは奇跡のようだ!」と、とても感動し、日本全国の講演でたびたび金剛中のことを話してくださいました。また、このチャリティ自販機を設置したいと賛同してくれた鳳商店街の方々が、全く同じデザインを選んでくださいました。それが二台目です。

今年度も生徒会が中心になり、わっくカフェのブースに出品を続けていくことや、自販機設置に携わった先輩たちの思いを後輩たちにつないでいくことに取り組んでいきます。





5月の行事予定



日	曜	給食	部活	行事
1	水	×	○	家庭訪問⑤〈45分×4〉
2	木	○	○	〈45分×4+50分〉5限:学習参観 6限:宿泊・校外学習説明会
3	金			憲法記念日
4	土			みどりの日
5	日			こどもの日
6	月			振替休日
7	火	○	×	〈45分×6〉会議日
8	水	○	○	委員会活動(分割)
9	木	○	○	委員会活動(分割)
10	金	○	○	
11	土		×	テスト前部活動停止
12	日		×	
13	月	○	×	〈45分×6〉検尿2次
14	火	○	×	内科検診 テスト前補充
15	水	○	×	〈45分×6+生徒集会〉テスト前補充
16	木	×	×	中間テスト
17	金	×	○	中間テスト 3限:特活
18	土			
19	日			
20	月	○	○	
21	火	○	○	
22	水	○	×	会議日
23	木	○	○ 1年なし	眼科検診13:30 1年6限体育館
24	金	×○○	○	1年宿泊学習
25	土			1年宿泊学習
26	日			
27	月	×○○	○	1年代休 3年5月実カテスト
28	火	○	○	検尿2次予備
29	水	○	×	耳鼻科検診13:30 会議日
30	木	○	○	心臓2次会場
31	金	○	○	



6月 9日(日)~11日(火) 3年修学旅行

6月12日(水) 3年代休

6月26日(水)~28(金) 期末テスト

